



わらく

題字 中村孔美子様

令和6年度 目標

関わる つながる 深まる

令和6年9月
第2号

平和週間



平和祈願祭



慰霊祭



被爆79周年の原爆の日。ホームでは8月1日から15日までを平和を考える『平和週間』として、核兵器の廃絶や戦争の早期終結、世界平和をこれからの世代にも継承していけるよう、様々な活動を行っています。8月9日には平和祈願祭を聖堂で開催しました。平和へのメッセージをまとめたボードに折り鶴、廃油で作ったキャンドルを飾り、祈りを捧げました。11時2分、鐘の音に合わせて黙祷し、そのあとの長崎市長平和宣言をテレビで拝聴しました。8月15日には慰霊祭を開催しました。今年は3年ぶりに精霊船を作成し、昨年8月から今年7月までにホームで亡くなった利用者さまを偲びました。長崎の夏の風物詩である精霊流し。見守る利用者さまから「私の時も精霊船で送って欲しいね」という声もありました。平和週間の締めくくりとして、祈りに包まれた穏やかな時間を過ごすことができました。

◆ contents ◆

- 施設内行事・催し物紹介 1～3
- 施設からのお知らせ 4



七色の街の皆さまはイベントが大好きです。特に美味しいものを作って食べる行事を喜ばれます。6月5日、皆さまのリクエストに添えてお好み焼を作って楽しみました。利用者さまも生地作りやソース塗りなどできるところをお手伝い。ワイワイとおしゃべりしながら、笑顔溢れる時間を過ごすことができました。



七色の街

聖母祭

聖母月である5月、マリアさまを讃える祈りを日々行い、締めくくりとして31日に聖母祭を開催しました。施設内を口ザリオを唱えながら行進する聖母行列に始まり、聖堂でのお祈り、中野神父様による聖書朗読やお話しがありません。利用者の皆さまと職員と一緒に作成したお捧げ物を奉納し、心をひとつに祈りを捧げました。



ぬくもり西街

ぬくもり西街では8月に純心大学の介護実習生を1名受け入れました。平和祈願祭や慰霊祭などの行事を通し利用者さまと平和について考えて平和祈願のポスターを一緒に作ったり、街活動でたこ焼きを作ったりして、短い期間でしたが充実した実習ができたと思います。利用者さまもいつも笑顔でやさしい学生さんとの毎日を楽しんでおられました。また会える日を利用者さまも職員も楽しみにしています。



お疲れさま！ 夏祭り

6月末より感染症の拡大により多くの方が居室内での生活を余儀なくされていました。感染収束に合わせて様々な制限の毎日を慰労する意味を込めて、『お疲れさま、夏祭り』を開催しました。職員によるギター生演奏、創作フラダンスを利用者さまと一緒に歌ったり踊ったりしました。その後は各街の食堂に移動し、厨房特製の夏スイーツを提供いたしました。利用者さまはひんやりとした甘いスイーツをおいしそうに笑顔で召し上がられておりました。恒例の『夏の大抽選会』も好評で、今年も暑い夏を乗り越えるための必須アイテムである冷感ベッドパットなどが景品として提供されました。抽選番号が館内放送で発表されるたび一喜一憂され、1カ月ぶりに利用者さまの元気な笑顔や歓声が響き渡る、熱気にあふれた夏祭りとなりました。



敬老会



(上) 今年100歳の利用者さまが代表で挨拶をしてくださいました。

(下) 卒寿をお祝いする実姉妹の利用者さまです。

9月14日利用者さまの長寿を祝う敬老会を開催しました。今年は午前中に長寿祝いセレモニー、お昼は厨房特製の敬老御膳の提供、午後は瓊浦高校エイサー和太鼓部の皆さんにより盛大な演舞会と、盛りだくさんの企画で賑やかに開催出来ました。若さ溢れるダイナミックな踊り、体中に響く和太鼓の音、しなやかに流暢な舞を間近で観覧された利用者の皆さまは、時を忘れて手拍子をされたり、感激のあまり涙を流されたり、大変喜ばれておりました。またの機会を楽しみにしております。これでまた元気に長生きできるねと利用者さまも笑顔で過ごせた敬老会となりました。



社会福祉法人 純心聖母会 ホームページ

純心聖母会 検索

ホームからのお知らせ・施設の紹介・行事の様子・求人情報などをアップしています。ぜひご覧ください！

6月5日、シモダアムニティーの下田貴宗様と対馬でアナゴ漁師をされている築城慎一様より寄贈いただいた「対馬アナゴ」は、父の日に天ぷらにして利用者の皆さまにおいしく召し上がっていただきました。皆さまは毎年楽しみにしております。本当にありがとうございました。

長崎純心大学
純心保育園
KAKKIN長崎



本館での贈呈式の様子

ホームにご支援・ご寄贈を頂いた皆様に御礼申し上げます。(順不同)

浦上教会ピンセンシオ会
浦上教会エリザベト会
株シモダアムニティーサービス
原爆被爆者特別養護ホームかめだけ
三菱重工グループ労連長崎地区本部
瓊浦高校エイサー和太鼓部

ありがとうございます。

厨房便り

9月14日昼食『敬老御膳』お品書き

- 粟おこわ もち米、小豆、日本栗
- 鮭の奉書蒸し豆乳あん 鮭切身、大根、白菜、しめじ、むき海老、帆立、グリーンピース、昆布
- 炊き合わせ 寿高野豆腐、木の葉南瓜、イチョウ人参、隠元豆
- 白和え 彩り野菜の白和え
- 人参ムース コンソメジュレ、蟹のほくし身
- 清汁 青紅葉鮎、素麺
- デザート シャインマスカット、イチゴケーキ



(左) ミキサー食の内容

〈調理担当より〉秋を感じていただけるように栗の入ったお赤飯を炊きました。鮭の奉書蒸しは、秋鮭を薄く切った大根で巻き、紅白の彩りを演出しました。海鮮と秋野菜の豆乳餡かけて優しい味付けにしています。人参ムースはデザート仕立てにした前菜です。すりおろした人参と牛乳、生クリームなどを合わせ、アクセントにコンソメジュレと蟹の身を添えました。炊き合わせも秋の味覚を形どり見栄えをよくしました。デザートはお祝いの気持ちを込めてシャインマスカットと紅白のイチゴケーキを準備しました。刻み食、ソフト食、ミキサー食の方には、みたらし団子風やわかデザートを提供しました。(折山、山下)

新型コロナ感染のご連絡について

令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症は5年経過した現在も警戒が必要な状況は変わらず、面会の制限などでご家族の皆さまにもご迷惑をおかけしております。当ホームにおきましても、感染者が発生する度に一定期間の面会中止や利用者様の居室隔離など行動制限をお願いすることになります。ご理解ご協力をお願い致します。また、新型コロナの感染法上の取り扱いが5類になって以降、感染状況の公表は行っておりませんが、感染者やその濃厚接触が疑われる利用者様の身元引受人様へは必ず報告させて頂いております。面会中止の場合は面会予約を頂いた際にお伝えさせて頂いておりますので、悪しからずご理解いただきますようお願い致します。今後も感染対策を徹底し、利用者様の安全と安心を守って参りますので、ご協力をお願い申し上げます。

◎ホームからのお知らせ◎

- ・不用の古新聞紙や広告紙がございましたら、ホームまでお持ちください。
- ・感染予防対策を講じながら、少しずつボランティアの受け入れを再開しておりますが、今後の施設行事においても地域の感染状況により延期や中止、規模の縮小などが想定されます。悪しからずご理解願います。
- ・現在ご面会時に衣替えや居室の様子を見てみたいとのご要望がございましたら、その時の感染状況や支援状況によりませんが、**1名15分程度の時間で入室できるよう対応**させていただいております。ご希望の方は面会予約の際に生活相談員へお問い合わせ願います。
- ・電話対応の不便により、**ご家族より苦情**をいただいております。ご不快な思いをさせたこと、ご迷惑をおかけしたことに深くお詫び申し上げますと共に、ご指摘を真摯に受け止め今後の改善に活かして参ります。



主な行事予定

| | |
|-------|--------------------|
| 10月 | 園内風船バレーボール大会 ロザリオ祭 |
| 11月 | 江角先生ご命日の祈り |
| 12月 | 忘年会 年忘れ餅つき クリスマス会 |
| R7年1月 | 年賀の会 |

編集後記

令和6年度 第2号「わらく」を作成しました。今年は施設目標を「関わる つながる 深まる」と掲げ、感染対策を講じながらもできるだけ関わりの機会を増やし、繋がりを深めていこうと進めておりましたが、残念ながら家族交流会は今年も受け入れ体制が整わず開催を断念させていただきました。6月末に中止されていた風船バレー大会を再度開催し、各街で代替行事を行ないました。その様子は次号でお伝えいたします。どうぞご期待下さい。 広報担当一同

<個人情報について>

本誌「わらく」に掲載中の情報や写真等の個人情報につきましては、広報・ホームページ目的以外では使用いたしません。